

「新たな発見 in カンボジア」と銘打ち、9名の現職の先生方と共にカンボジア訪問を実現しました。「日本の酷暑を逃れて、避暑に来た感じ！」などの驚きの声と共に、地球規模の異常気象の現実を体感したシェムリアップの街。バイヨン中学校の生徒と一緒に取り組んだ環境保護活動、「チョロモイ（乾杯）」を繰り返しながら心を通わせたバイヨンの先生方との交流会。そして、神秘的に満ちたアンコール遺跡の輝きなど、短期ではあったものの非日常性の中に身を置き、参加者自身が国際理解と共に自己理解を推し進めた5日間となりました。



第7回を迎えたオアシス主催『カンボジア教員研修招へい事業』は、9月9日の蒲郡市生命の海科学館を皮切りに、設楽町・豊根村、そして豊田市の浄水中学校を最後に過密な日程を無事終わることができました。本研修にご協力いただいた関係各位に感謝申し上げます。

14日朝、使節団の皆さんは、「驚きと感激のお土産」を脳裏に詰め込み機上の人に。そのお土産の中身には、「先生たちが協力し合って運営している」「授業がアクティブでハッピーな感じ」「運動用具がどの学校も一杯」「どこも綺麗で完璧」「生徒を含めみんなが時間厳守」などなどが、日本の誇るべき学校文化と言えるものでしょうか。



カンボジアの子どもたち・先生へ「伸びよ！輝け！学校づくり募金」

募 金：1口3千円 あなたの3千円で公立学校の無料登校の実現が、さらに中卒者の就職の可能性を拓きます。

※国からの学校運営費は極めて少額で、小中学校では教材費・テスト代等の集金が日常化しており、このことが就学率を停滞させる原因にもなっている。

募 金 先：特定非営利活動法人オアシス 郵便為替：00840-8-123690